

(抜粋) デジタル社会の実現に向けた重点計画 (令和8年7月21日閣議決定)

4. 取組の方向性と重点的な取組

(7) デジタル・AI への受容性の向上

③ なりすまし広告詐欺対策の強化

○生成 AI 技術の進展に伴い、各種 SNS・動画共有プラットフォームにおいて、著名人の顔や声を無断で利用したディープフェイクによるなりすまし広告詐欺（以下「なりすまし広告詐欺」という。）が拡大している現状を踏まえ、消費者・利用者の被害抑止の観点から、「国民を詐欺から守るための総合対策 2.0（令和7年4月22日犯罪対策閣僚会議決定）」に基づく SNS 事業者等による実効的な広告審査等の推進等の取組も踏まえ、現行法制度に基づく取締り及びモニタリング等¹を引き続き実施するとともに、新たな手法が見込まれるなりすまし広告詐欺をはじめとするオンライン詐欺対策に関する総合調整機能を設け、政府横断で対策を強化する。あわせて、今後の対策強化等を踏まえた消費者・利用者の被害動向等を勘案し、必要に応じ法整備を含む更なる実効的な対策を検討する。

ア プラットフォーム事業者に対する取組強化

○警察庁、金融庁、消費者庁、デジタル庁、総務省、法務省及び経済産業省で連携し、令和8年夏頃を目途に、なりすまし広告詐欺被害による被害抑止を目的として、特に詐欺の入口として利用されている広告出稿機能を有する大規模な SNS・動画共有プラットフォーム事業者（以下「PF 事業者」という。）に対し、①マイナンバーカードなどの電子的な認証手段の活用を含む広告主への本人確認を確実に行うこと、②広告主に関する情報を明示する等の広告の透明性向上のため措置を講ずること、及び③既存の窓口等からの削除要請に対する対応の徹底を含む、対策の強化を促す。

○法人共通認証基盤である G ビズ ID について、現状は利用対象を行政サービスシステムのみとしており、広告出稿等の民間サービスにおける法人認証には利用できないため、令和8年度中に民間サービス利用の可能性について検討を行い、結論を得る。

○インターネット・ホットラインセンター（IHC）から PF 事業者等に対して、改正刑法の偽造私電磁的記録文書等に該当する広告の削除を依頼できるよう、IHC の運用ガイドラインの改定に向けた検討を行う。当該ガイドラインが改定された場合には、IHC のウェブサイト上で偽造私電磁的記録文書等に該当する広告に係る通報を確実に受け付けられるようにするなど、一般のインターネット利用者等からの通報の受付体制を整備する。

○なりすまし広告情報の発信について、当該行為が一定の場合には改正刑法の偽造私電磁的記録文書等の行使に該当することを明確化し、法令違反情報として位置付けた上で、どのような情報を流通させることが権利侵害や法令違反に該当し得るのかを例示する「違法情報ガイドライン」に当該行為を明記することで、プラットフォーム事業者による削除等の対応を促進する。

○なりすまし広告の掲載について、一定の場合には、プラットフォーム事業者は、被害を受けた者に対して民事上の損害賠償責任を負い得ることについて、令和8年夏頃を目途に、法務省及び総務省で連携してプラットフォーム事業者に周知する。

¹ 令和7年5月23日公布の「情報通信技術の進展等に対応するための刑事訴訟法等の一部を改正する法律」（令和7年法律第39号）による改正後の「刑法」（明治40年法律第45号）（第159条第1項第2号私電磁的記録文書等偽造及び第161条同行使罪）に基づく取締り、「特定デジタルプラットフォームの透明性及び公正性の向上に関する法律」（令和2年法律第38号）に基づくモニタリング並びに「金融商品取引法」（昭和23年法律第25号）、「不当景品類及び不当表示防止法」（昭和37年法律第134号）、「特定商取引に関する法律」（昭和51年法律第57号）及び「特定電気通信による情報の流通によって発生する権利侵害等への対処に関する法律」（平成13年法律第137号）の執行。

(抜粋) デジタル社会の実現に向けた重点計画 (令和 8 年 7 月 21 日閣議決定)

イ 消費者に対する広報・啓発の強化

- 警察庁、金融庁、消費者庁、デジタル庁、総務省及び経済産業省で連携して、なりすまし広告詐欺に関して、消費者への注意喚起や広報啓発の取組を令和 8 年度に実施する。
- IHC、金融庁の SNS 上の投資詐欺の情報受付窓口、消費生活センター、違法・有害情報相談センター等の既存の相談・通報窓口における連携の強化を図る。
- 各地の消費生活センターに寄せられる消費生活相談情報の分析能力や情報発信力を高め、地域における専門家確保等の体制を強化するとともに、PIO-NET に各消費生活センターから一元的に集約された相談情報を関係省庁に積極的に提供し、関係省庁における取組強化に活用する。